

言葉の務め

= 知恵によって歩む =

聖書の二面性：心が現れたもの（ローマ 1：2）と息が吹きかけられたもの（2テモテ 3：16）

神の御心は主イエスによって、主にあって、主イエスのために成就された ご自身の満足のため（マタイ 17：5；2コリント 1：20）

十字架の前の葛藤（ルカ 22：42-44）と十字架の達成（ヨハネ 19：30） 私たちの罪また私たち自身との完全なる同一化（2コリント 5：21）

- ・古い私たちは死んだ（ローマ 6：2）

- ・私たちは復活した（ローマ 6：4-5）

私たちの責任：自分の心に依り頼まないで、知恵によって（あって）歩む（箴言 28：18, 26；1コリント 1：24）

- ・事実を事実として認める（logizomai）こと（ローマ 6：11；ヘブル 10：10）
思い込みではなく、事実を事実とすること

- ・キリストにとどまること（ヨハネ 15：4）

- ・キリストを着る（コロサイ 3：10）

- ・思いの霊で新たにされる（エペソ 4：23） 単なる知的な変化ではなく、
霊が思いに相互作用した結果

- ・真理 / 知恵を経験する 救いを究極まで味わう

暗証聖句

箴言28:26 自分の心に依り頼む者は愚か者だ。知恵によって歩む人は救われる。

ヨハネ19:30 イエスは、このぶどう酒を受けると、「成し遂げられた」と言い、頭を垂れて息を引き取られた。

ローマ6:3-11 それともあなたがたは知らないのですか。キリスト・イエスに結ばれるためにバプテスマを受けたわたしたちが皆、またその死にあずかるためにバプテスマを受けたことを。わたしたちはバプテスマによってキリストと共に葬られ、その死にあずかるものとなりました。それは、キリストが御父の栄光によって死者の中から復活させられたように、わたしたちも新しい命に生きるためなのです。

もし、わたしたちがキリストと一体になってその死の姿にあやかるならば、その復活の姿にもあやかれるでしょう。

このように、あなたがたも自分は罪に対して死んでいるが、キリスト・イエスに結ばれて、神に対して生きているのだと考えなさい。

エペソ4:23-24 またあなたがたが思いの霊において新しくされ、真理に基づく義と聖をもって神にかたどり造り出された、新しい人を身に着るべきことでした。